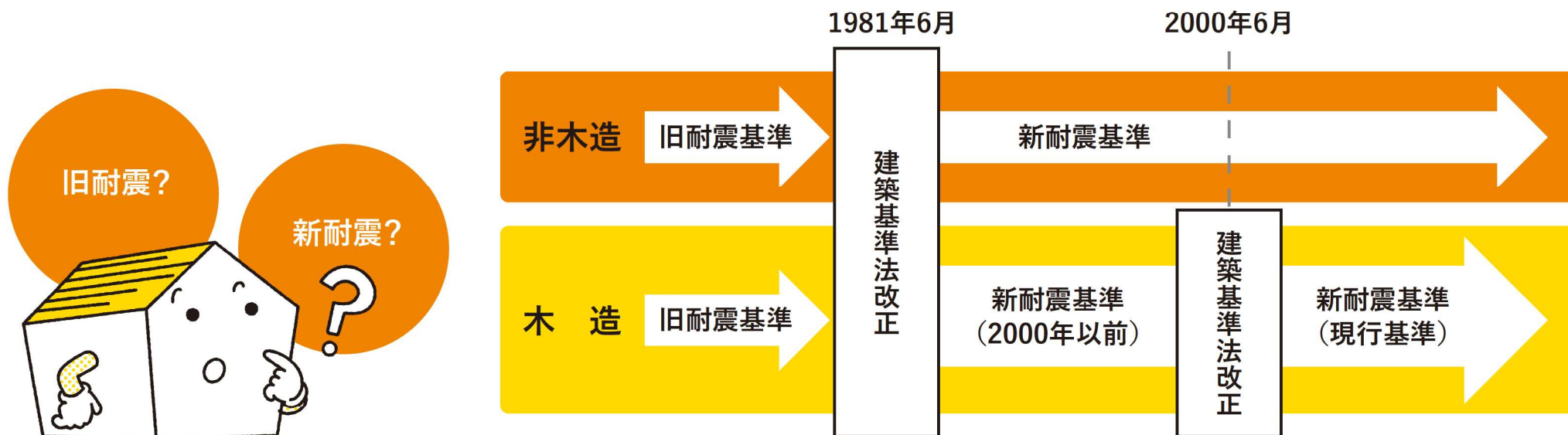
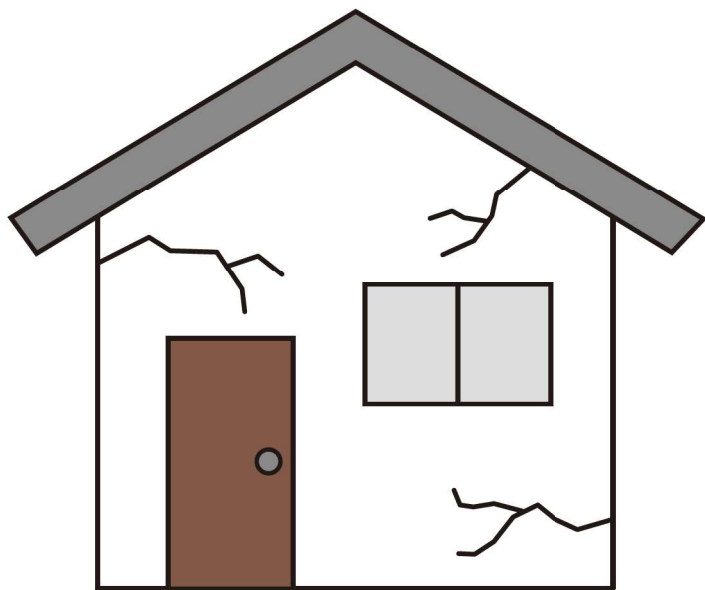


家の耐震基準を知っていますか？

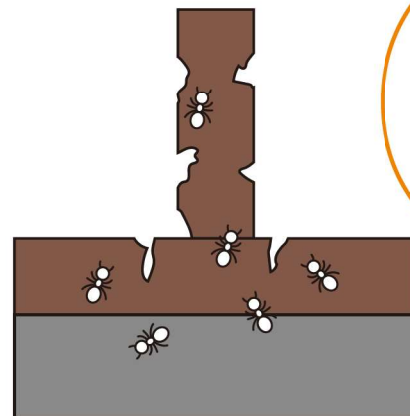
1981年に耐震基準が見直され、
それ以前を「旧耐震基準」、以降を「新耐震基準」と呼びます。
さらに、木造については2000年にも基準が見直されています。



経年劣化も耐震性に影響します。



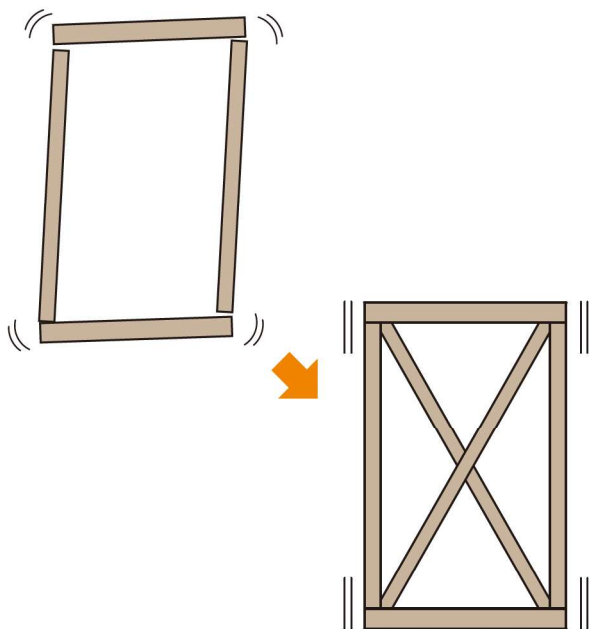
長い間、頑張ってくれている家は、
その分、「劣化した部分」や
「弱い部分」が出てきます。



雨漏りやシロアリの被害、
目に見えない劣化などで、
新築時の耐震強度を保って
いない場合も考えられます。

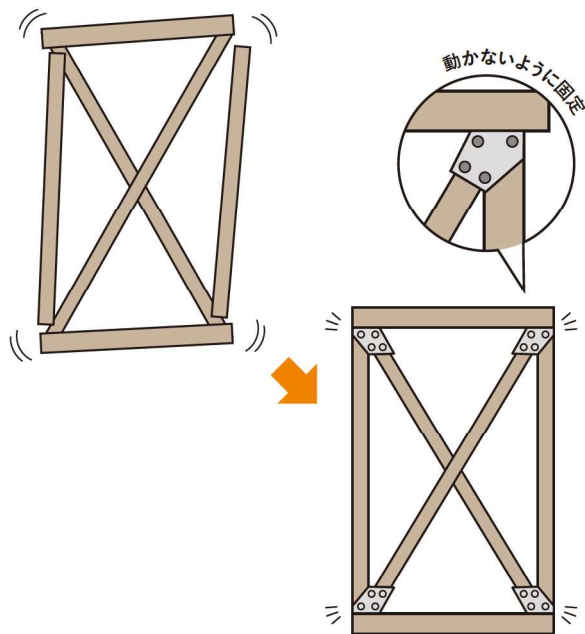
現在の耐震基準に合わせて安心な家に。

強い部分を増やす



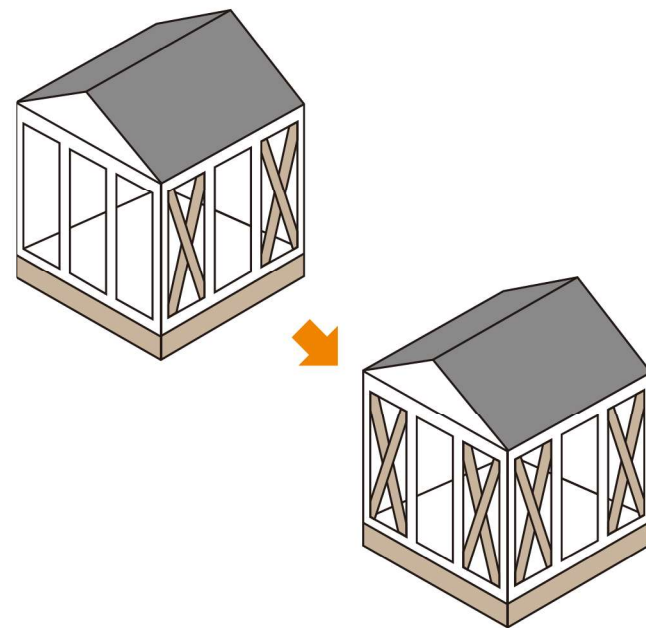
すじか
筋交いを入れて、
強い部分を増やす。

金具で固定する



金具で固定し、
ズレを防ぐことで強度を上げる。

配置バランスを整える



一部分だけ強い／弱いではなく
全体のバランスを整える。

家だけじゃない！耐震化で地域を守ろう。



火事などで近隣住宅にも
被害が広がる



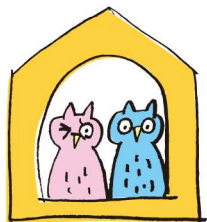
崩れた家の影響で
避難ができなくなる



崩れた家が道をふさぎ
車が通れなくなる

耐震化をすることは、地域を守ることにもつながります。

耐震化に取り組もう



すまいるネット



耐震診断員



建築士



工事業

相談

診断

設計

工事

神戸市はすまいの耐震化に取り組んでいます。

無料耐震診断を受けて、
すまいの安全性を確認しましょう。

無料耐震診断の
対象可否に関わらず
相談無料

無料耐震診断

対象

- 木造(2階建て以下)の場合
2000年5月31日以前に建てられた住宅
- 上記以外の場合
1981年5月31日以前に建てられた住宅

条件

- ☐ 2000年6月以降に増築されていないこと
- ☐ 店舗付き住宅の場合は、
住宅用途の部分が延べ面積の半分以上を占めていること
- ☐ ツーバイフォーやハウスメーカーの
プレハブ住宅等でないこと